

兵庫労働局発表

平成21年11月20日

担	労働基準部安全課
	安全課長 家本 和宜
当	広報担当
	主任安全専門官 林 修
	安全専門官 中川 望
	電話 078-367-9152
	FAX 078-367-9166

建設業年末死亡労働災害撲滅運動の展開について

—建設業における死亡労働災害急増中—

兵庫県下において今年発生した建設業の死亡労働災害は、昨年に比べ大幅に増加している。今年11月19日時点で全産業では35件の死亡労働災害が発生しているが、そのうち建設業が18件（平成20年同期11件）と半数以上を占めている。（別添1）

なお、建設業等において、高所からの墜落・転落による死亡労働災害が多発していたことから、平成21年6月1日より労働安全衛生規則の一部が改正され足場等からの墜落防止対策の強化が図られたところである。しかし、兵庫県下の建設業における死亡労働災害の半数の9件が「墜落・転落災害」であり、足場からの墜落・転落災害も2件発生している。そのため、建設現場において足場に関する労働安全衛生規則の遵守とともに墜落防止対策の徹底が急務である。

そこで、兵庫労働局（局長 白川欽也）は建設現場での死亡労働災害撲滅を目指して、「ストップ・ザ・建設死亡労働災害」を合い言葉に、年末に向けて建設現場に対する監督指導などを集中的に実施する「建設業年末死亡労働災害撲滅運動」を展開する。

また「第37回兵庫県建設業労働災害防止大会」（平成21年11月25日開催、別添2のとおり）において参加者に労働災害撲滅対策の徹底を呼びかけることとしている。

なお、「建設業年末死亡労働災害撲滅運動」実施事項は下記のとおりである。

記

1. 実施事項

(1) 労働局における実施事項

- ① 安全衛生パトロール等の実施
- ② 建設業労働災害防止協会兵庫県支部、社団法人兵庫県解体工事業協会、低層住宅安全衛生協議会兵庫への要請

- ③ 新聞発表、ホームページへの掲載等による広報
- ④ 「ストップ・ザ・建設死亡労働災害！」リーフレットの配布

(2) 労働基準監督署における実施事項

- ① 建設現場に対する監督指導・安全衛生パトロールの集中実施
- ② 建設業にかかる災害防止団体（建災防分会、基準協会建設部会、低層住宅協議会等）に対する要請
- ③ 「ストップ・ザ・建設死亡労働災害！」リーフレットの配布
- ④ 改正安衛則にかかる周知徹底（改正規則リーフレットの配布等）

(3) 労働災害防止団体等の実施事項

- ① 災害防止宣言の発信
- ② 安全衛生パトロールの実施
- ③ 「ストップ・ザ・建設死亡労働災害！」リーフレットの配布
- ④ 改正安衛則にかかる周知徹底（改正規則リーフレットの配布等）

(4) 事業者の実施事項

- ① 経営首脳による現場安全衛生パトロールの実施
- ② 「足場組立て後等安全点検表」等を活用した改正安衛則の徹底
- ③ 墜落・転落災害防止対策の徹底

平成21年 死亡災害発生状況(兵庫県内速報値)

作成日 平成21年11月19日

	平成21年1月～作成日		前年同期		前年比較	
	死亡者数	構成率	死亡者数	構成率	増減数	増減率
全業種	35	100.0%	39	100.0%	-4	-10.3%
製造業	5	14.3%	7	17.9%	-2	-28.6%
鉱業	1	2.9%	0	0.0%	1	100.0%
建設業	18	51.4%	11	28.2%	7	63.6%
交通運輸業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
陸上貨物運送業	1	2.9%	4	10.3%	-3	-75.0%
港湾荷役業	2	5.7%	0	0.0%	2	200.0%
林業	0	0.0%	1	2.6%	-1	-100.0%
その他の事業	8	22.9%	16	41.0%	-8	-50.0%

平成21年 各署別・業種別死亡災害一覧表(1月1日～作成日)

作成日 平成21年11月19日

	神戸東署	神戸西署	尼崎署	姫路署	伊丹署	西宮署	加古川署	西脇署	但馬署	相生署	淡路署	合計	前年同期	交通事故
製造業(1)				2		1	2					5	7	0
鉱業(2)						1						1	0	0
建設業(3)		1	1	5	1	2	1	1	2	2	2	18	11	1
交通運輸業(4.1,4.2,4.4)												0	0	0
陸上貨物運送業(4.3,5.1)				1								1	4	0
港湾荷役業(5.2.2)	1			1								2	0	0
林業(6.2)												0	1	0
その他の事業	1	2				3	1	1	1			8	16	1
合計	2	3	1	9	1	7	3	2	3	2	2	35	39	2

平成20年(1月1日～作成日)

	神戸東署	神戸西署	尼崎署	姫路署	伊丹署	西宮署	加古川署	西脇署	但馬署	相生署	淡路署	合計
製造業(1)			1	1			4		1			7
鉱業(2)												0
建設業(3)		1	1	3		1	3	2				11
交通運輸業(4.1,4.2,4.4)												0
陸上貨物運送業(4.3,5.1)				1	1		1	1				4
港湾荷役業(5.2.2)												0
林業(6.2)								1				1
その他の事業	2	3		3		2	3		1	1	1	16
合計	2	4	2	8	1	3	11	4	2	1	1	39

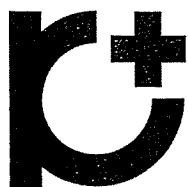
平成21年 業種別・事故の型別死亡災害発生状況(1月1日～作成日)

業種 事故の型	作成日 平成21年11月19日											合計			
	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	はさまれ巻き込まれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物との接触		感電	交通事故	その他
製造業(1)	2	1					2								5
鉱業(2)	1														1
建設業(3)	9	2		1	1	1						1	1	2	18
交通運輸業(4.1,4.2,4.4)															0
陸上貨物運送業(4.3,5.1)	1														1
港湾荷役業(5.2.2)	2														2
林業(6.2)															0
その他	2					2	1		1				1	1	8
合計	17	3	0	1	1	3	3	0	1	0	0	1	2	3	35

平成21年建設業死亡労働災害

(平成21年11月19日作成)

件数	事故の型	起因物	年齢	職種	発生状況概要
1	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	60歳代	解体工	木造建築物の解体工事現場において2階外壁撤去作業中、軒桁が壁つなぎの上に落ちていたため、被災者は軒桁を撤去しようとした高さ約3mの位置にある庇の辺りから軒桁にワイヤロープを掛けようとしたところ墜落した。
2	交通事故(その他)	乗物	70歳代	作業員・技能者	線路内でPCマクラギの積み込み作業を行っていたところ、電車接近の合図があったため、作業を一時中断して待避していたが、電車が通過する際、触車した。
3	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	60歳代	大工	木造2階建て住宅の内装工事において、被災者が壁化粧板2枚(1枚約10kg)を持って、住宅内部の階段(高低差約3m)を昇っている途中、転落した。
4	転倒	建設機械等	50歳代	塗装工	被災者2人は高所作業車を用いて、ジェットコースターの線路の橋脚の塗装を行っていた。高所作業車がバランスを崩して転倒したため高所作業車の搬機内で作業をしていた2人ともに転倒・墜落した。
5	転倒	建設機械等	40歳代	塗装工	被災者2人は高所作業車を用いて、ジェットコースターの線路の橋脚の塗装を行っていた。高所作業車がバランスを崩して転倒したため高所作業車の搬機内で作業をしていた2人ともに転倒・墜落した。
6	激突され	建設機械等	60歳代	貨物自動車運転者	解体現場で廃材を移動させようと油圧ショベルを後退させたところ、油圧ショベルの後方にいた被災者が轢かれた。
7	墜落、転落	動力運搬機	50歳代	解体工	内装解体作業中、被災者が2トントラックの荷台上で解体した建具を手渡された際、同荷台より墜落した。
8	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	50歳代	土工	堰堤補強工事で張出し足場右岸側端部の直下付近(約1.2m下)に被災者が倒れているのを発見した。
9	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	20歳代	とび工	屋根樋補修が終わり歩み板・親綱の撤去作業で歩み板を運搬していたところ、スレート屋根を踏み抜き高さ約1.2メートルから墜落した。
10	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	40歳代	大工	家屋建築工事において高さ約8mの足場上(くさび緊結式足場)から墜落したものの。
11	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	60歳代	解体工	生コンクリート工場解体現場において、解体中のベルトコンベヤーから約1.9メートル下に墜落した。
12	感電	電気設備	40歳代	とび工	野球場の防球ネットの張り替え工事を行っていた被災者が隣接する高圧線に接触し、感電したものの。
13	その他	環境等	40歳代	技術者	台風の接近に伴い事務所前の川が増水し事務所が冠水したため避難しようとしたところ、冠水した県道で立ち往生し軽トラックごと川に流された。
14	飛来、落下	用具	60歳代	溶接工	天井クレーンを移動式クレーンを使用して移設する作業中玉掛け用ワイヤロープが切断したため、吊っていた天井クレーンが落下、高所作業車の作業床に搭乗していた被災者に当たり1階コンクリート上に転落した。
15	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等	50歳代	解体工	サイロの解体作業中にサイロ上面の開口部からコンクリート床に墜落した。
16	崩壊、倒壊	仮設物・建築物・構築物等	40歳代	作業員・技能者	テントを解体中、テントが倒壊したためパレット上から墜落した。
17	火災	その他	60歳代	土工	事務所兼寄宿舍(木造2階建)において、2階の被災者が使用していた寝室から出火し被災した。
18	墜落、転落	環境等	60歳代	土工	伐木作業を行うため、作業場所に向かって法面上部の山中を移動中、法肩部から約1.9m下の道路に墜落した。



“リスクアセスメントに取組もう！”

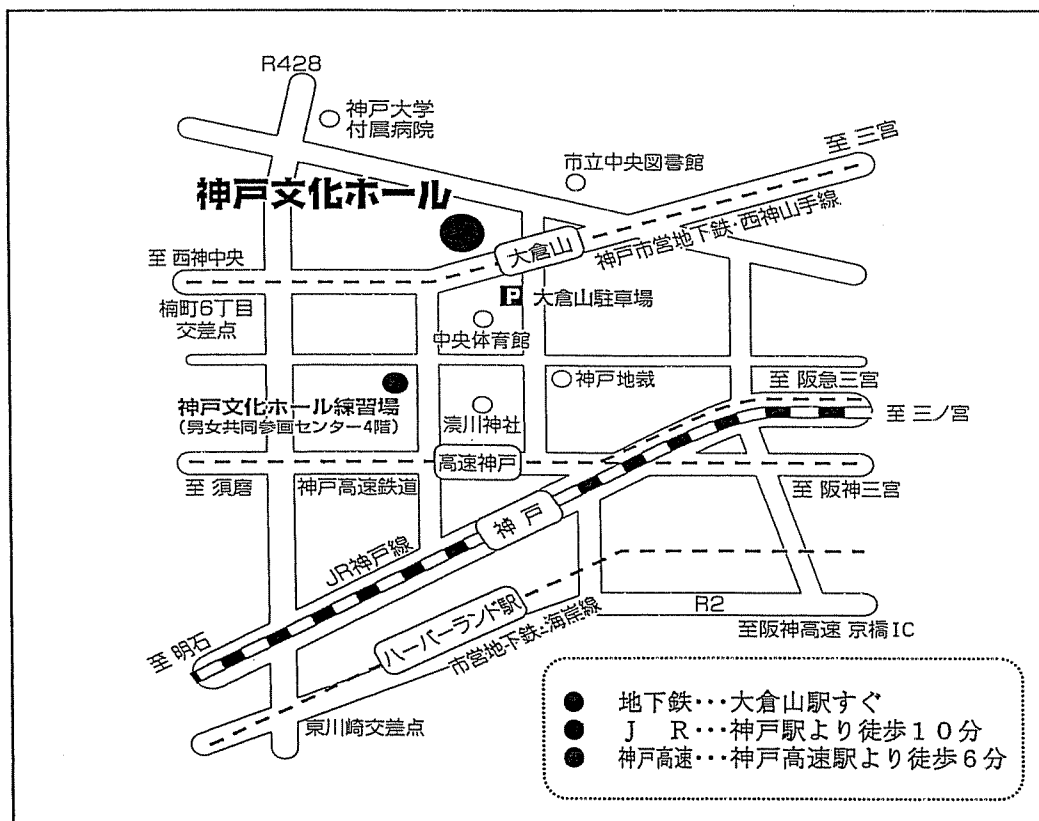
第37回兵庫県建設業労働災害防止大会

受付開始：12時30分～

- とき 平成21年11月25日(水) 13:00～
- ところ 神戸文化ホール 中ホール

神戸市中央区楠町4-2-2

TEL (078) 351-3535



主催 建設業労働災害防止協会兵庫県支部
 後援 兵庫県労働局
 兵庫市会
 (社)兵庫県建設業協会

プログラム

第37回兵庫県建設業労働災害防止大会

(敬称略)

建設業殉職者の御霊に対し黙とう

◇ 第一部 (13:00~14:00)

- | | | |
|---------|-----------------|-------|
| 1. 開会の辞 | 大会実行委員長 | 前川 容洋 |
| 2. 国歌斉唱 | 「君が代」 | |
| 3. 挨拶 | 支部長 | 岡 繁男 |
| 4. 来賓祝辞 | 兵庫労働局長
兵庫県知事 | |
| 5. 表彰式 | | |
| 6. 大会宣言 | 大会実行副委員長 | 川嶋 実 |

◇ 第二部 (14:10~16:10)

- | | | |
|----------|--|-------|
| 1. 講演 | 「建設の安全と労働行政」
兵庫労働局安全課長 | 家本 和宜 |
| 2. 研究会発表 | 「職長・安全衛生責任者の具体的役割」
兵庫建災防研究会第二部会長 | 荻野 芳章 |
| 3. 特別講演 | 「モノづくりにかける夢と楽しさ」
東大阪市モノづくり親善大使・株式会社アオキ代表取締役 | 青木 豊彦 |
| 4. 閉会の辞 | 大会実行副委員長 | 関本 盛男 |
| 5. 抽選会 | | |